

平成 2 4 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第 4 条第 1 号及び第 2 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 適正な処理場運営・管理の推進 ① 廃棄物処理については、関係法令を遵守し適正に処理する。 ② 廃棄物排出業者等から廃棄物受入れ動向の把握を行い、搬入調整を行う等廃棄物の処理需要に即した対応で処理する。 ③ 環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行う。	受入目標量57,000t (別表「廃棄物処理計画」) 動向等把握の実施 基準超過 0 日

3 廃棄物適正処理及びリサイクル推進・普及事業（定款第 4 条第 3 号及び第 4 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理等に関する推進・普及啓発 ① 環境イベント等において、廃棄物適正処理の推進・普及啓発とともに、リサイクル事業の事例紹介、リサイクル促進の取組み事例等について啓発活動を行う。 ② 県内外からの視察者の受け入れを促進するとともに、施設公開を行い、廃棄物の適正処理方法、公害防止の取組状況等を説明し、生活環境保全についての意識啓発・普及活動を行う。 ③ ホームページを充実し、産業廃棄物に関する解説や環境測定結果等に関する情報を積極的に公開する。	3回/年以上実施 8月 施設公開 1回/月以上更新
(2) リサイクルの推進・普及等 ① 焼却施設から発生する熱源を岩手県設置の余熱利用施設に安定供給する等により、サーマルリサイクルの推進・普及を行う。 ② 余熱利用施設への常設パネル展示等により、利用者のサーマルリサイクルについての意識啓発・普及活動を行う。	熱源安定供給

4 自然環境保全等事業（定款第 4 条第 5 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 センター周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	春秋 2 回実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の生育状況を確認するとともに、自生する植物の生態系保護活動の一環として観察会を開催し、地元小学生や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の場とする。	8月 観察会開催

5 管理業務等（定款第 4 条第 6 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 第Ⅱ期最終処分場 B・C 区画の供用開始等 災害廃棄物の受入等に伴い、第Ⅱ期最終処分場埋立区画の B・C 区画について、B 区画の年度内供用開始と C 区画の平成 26 年度整備工事着手に向け検討を行う。	B 区画の年度内供用開始と C 区画の平成 26 年度整備工事着手に向けた検討
(2) 焼却業務の今後のあり方 焼却施設が 16 年を経過し、東日本大震災による被害発生に加え経年劣化が著しく、今後、更なる修繕費の増額が見込まれることから、焼却業務の今後のあり方について一定の方向性を得るため引き続き論点整理を行う。	論点整理

平成24年度 収支予算書 (損益計算書ベース)

総括

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額 (補正後の予算※)	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	3	4	△ 1	
② 事業収益				
処理事業収入	1,351,000	1,974,000	△ 623,000	
処理事業収入(建設基金振替)	16,400	16,400	0	
③ 受取補助金等				
受取補助金等振替額	184,856	227,950	△ 43,094	
④ 雑収益				
受取利息	62	90	△ 28	
雑収益	950	5,988	△ 5,038	
経常収益計	1,553,271	2,224,432	△ 671,161	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,331,850)	(1,425,026)	(△ 93,176)	
役員報酬	2,928	2,601	327	
給料手当	19,543	19,541	2	
臨時雇賃金	11,940	8,011	3,929	
退職給付費用	1,306	2,235	△ 929	
福利厚生費	6,614	5,387	1,227	
賞与引当金繰入額	1,432	1,362	70	
旅費交通費	1,170	786	384	
通信運搬費	4,500	3,930	570	
減価償却費	551,264	718,906	△ 167,642	
消耗品費	60,070	52,554	7,516	
修繕費	199,743	108,473	91,270	
点検料	28,862	45,043	△ 16,181	
燃料費	49,402	51,923	△ 2,521	
光熱水料費	62,701	59,242	3,459	
賃借料	12,040	9,728	2,312	
保険料	14,936	20,224	△ 5,288	
租税公課	31,875	30,125	1,750	
支払負担金	16,729	16,679	50	
支払利息	44,124	61,613	△ 17,489	
手数料	2,294	1,724	570	
委託費	167,600	163,301	4,299	
貸倒損失	2,000	3,000	△ 1,000	
貸倒引当金繰入	3,000	3,000	0	
災害防止準備金繰入	34,732	34,732	0	
その他 事業費	1,045	906	139	
② 管理費	(8,780)	(7,606)	(1,174)	
役員報酬	3,548	2,601	947	
給料手当	1,693	1,676	17	
退職給付費用	103	192	△ 89	
福利厚生費	739	684	55	
賞与引当金繰入額	124	173	△ 49	
旅費交通費	170	110	60	
減価償却費	482	497	△ 15	
光熱水料費	252	249	3	
租税公課	191	191	0	
支払利息	133	203	△ 70	
手数料	1,000	705	295	
その他 管理費	345	325	20	
経常費用計	1,340,630	1,432,632	△ 92,002	
当期経常増減額	212,641	791,800	△ 579,159	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入額	3,000	2,501	499	
受取保険金	0	15,002	△ 15,002	
受取補助金	0	27,752	△ 27,752	
経常外収益計	3,000	45,255	△ 42,255	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	450	450	0	
災害損失	0	63,002	△ 63,002	
経常外費用計	450	63,452	△ 63,002	
当期経常外増減額	2,550	△ 18,197	20,747	
税引前当期一般正味財産増減額	215,191	773,603	△ 558,412	
法人税・住民税及び事業税	82	82	0	
当期一般正味財産増減額	215,109	773,521	△ 558,412	
一般正味財産期首残高	1,490,659	717,138	773,521	
一般正味財産期末残高	1,705,768	1,490,659	215,109	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	184,856	227,950	△ 43,094	
当期指定正味財産増減額	△ 184,856	△ 227,950	43,094	
指定正味財産期首残高	1,365,744	1,593,694	△ 227,950	
指定正味財産期末残高	1,180,888	1,365,744	△ 184,856	
III 正味財産期末残高	2,886,656	2,856,403	30,253	